



第567号

ジオスペース館だより

★ 今月の星もよう ★

12月22日(金)は、1年のうちで1番昼間が短い日「冬至」です。星に出会う機会も増えますので、寒い時期ですが、星空を見上げましょう♪ さて、12月中旬



秋の四辺形

夜8時頃、東の空には、明るい星の多い冬の星座がキラキラ輝いています。一方、南西の空には、まだまだ秋の目印【秋の四辺形】が見えています。ここから少し東へ目をやると、南の空に仲良く並んだ2等星と3等星があります。これは、星占いでおなじみ「おひつじ座」の頭の部分です。他には目立った星のない「おひつじ座」ですが、かつてこの星座に「春分点」があったため、最も重要な星座として注目されてきました。現在、春分点はうお座へ移動していますが、天文学では今も春分点を示す記号に、羊のツノを表す Υ が使われています。神話では、金色の毛を持つ「空飛ぶ羊」として登場します。

＜おひつじ座の神話＞ 昔、テッサリアの王様の子ども「プリクソス王子」と「ヘレー王女」は、ママ母に邪魔にされ、殺されそうになりました。2人を救うため、大神ゼウスの命令で送りこまれた羊は、2人を背中に乗せ、コルクス王国を目指し飛んで行きました。しかし、ヘレー王女は途中であまりの高さに目がくらみ、海に落ちてしまったのです…。コルクス王国に無事到着したプリクソス王子は、やがて、コルクス王国の王女と結婚しました。その後、この羊の金色の皮ごろもは、「おひつじ座」として星座にあげられたということです☆

★ ふたご座流星群を見よう! (見ごろ13日~15日/ほとんど月明かりがなく好条件)

三大流星群の1つ「ふたご座流星群」が、12月5日~20日にかけて見られます。今年は13日~15日の宵から明け方にかけてが見ごろです! 流れ星は、空のあちこちに流れますので、空の広い範囲を眺められる場所で、防寒をしっかりとって観察しましょう! ※ 子どもは必ず大人と一緒に観察してね!

14日が活動極大



イベント情報

中央図書館2階事務室で受付中! (各チラシをごらんください)

★ 特別解説 初冬の星空探訪「星に願いを 流星雨」12/2(土) 15:00~

参加料: 1人300円(先着120名)、《予約発売中!》(講師: 浅田英夫氏)

♪ プラネタリウムコンサート 音楽でつづるクリスマスの物語「ちいさなもみのき」12/23(土) ①10:30~ ②13:00~

参加料: 1人300円(各回先着100名)、《予約発売: 12/2(土)~》(演奏: むさしの会)



☆☆ 12月のプラネタリウムのご案内 (~15日(金)) ☆☆

平日	15:00~	国際宇宙ステーション ISSからの眺め
土日祝	10:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~
	13:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~(字幕付)
	15:00~※	国際宇宙ステーション ISSからの眺め



※ 2(土) 15:00~は、特別解説「初冬の星空探訪」のため、通常の番組上映はお休みします。

★ プラネタリウムの休館日

<12月・年末年始> 4(月)・11(月)・18(月)・20(水)・25(月)・26(火)、29(金)~1/4(木)

<1月> 9(火)・15(月)・17(水)・22(月)・29(月)

豊川市ジオスペース館☆